

一般質問通告書

受領日時 令和3年11月29日 午前11時00分

6番 氏名 荒川 滋

質問項目	質問の要旨
1 農家支援と農業振興について	<p>(1) 大幅減額となった令和3年産米概算金。 収穫の喜びを味わえるようであれば稲作をはじめとした農業は成り立たなくなる。JAや金融機関と連携し補助金融資などの支援、融資にかかる利子補給、需要開拓、国県への要望など町独自の農家支援が必要だ。</p> <p>(2) 農村の集落と景観の維持のためにも、基盤整備や法人化による大規模化だけではなく、米以外の経営多角化をより一層進めるべき。</p>
2 観光振興について	<p>(1) 町総合発展計画には、「観光が、町の有力産業のひとつとなるよう、町内の観光資源の発掘・連携・活用を進め町全体で観光客をもてなす機運を醸成し、また訪れたい地域としての魅力向上と交流人口の増加を目指す」と謳われているが達成度をどうとらえているか。絵に描いた餅になってはいないか。町政全体において観光振興に対する意欲が低いのではないか。</p> <p>(2) 11月15日、東北6県と新潟県の知事は観光需要の回復を目指し旅行を呼びかけるメッセージで、7県の自然や温泉、食のアピールを発表した。東北運輸局長は、「観光需要の回復に関して一気に戻るのは難しいかもしれないが、まずは近場で観光を楽しむマイクロツーリズムで地元の人に地元の魅力をしっかりと知ってもらうことが重要だ」と発言している。 11月24日、知事との行政懇談会で町村会が要望した新型コロナウイルス禍に対応した観光振興の内容はどういったものか。 町にはアフターコロナを見据えてしっかりと準備し、乗り遅れないよう確実に観光町内周遊メニューの開発など、これまでより踏み込んだ対応が求められる。 観光全般に対する町の今後の展望と取組みを問う。</p> <p>(3) 11月20日で「三平の家」が閉鎖したが、町として存続に向けての検討はしたか。 また、展示物は今後友愛館に展示するということだが、観光振興の面から見て、三平の家の一室(囲炉裏のある部屋の雰囲気)を友愛館内に移設再現し「三平の部屋」として公開できないか。所有者は全て機械で解体する意向だが、実現できると町の貴重な観光資源として残ることになる。</p> <p>(4) 五城目まるごと体験観光ガイドマップの更新予定は。</p> <p>(5) コロナ禍において登山などアウトドアレジャーが盛んになっている。</p>

	<p>○馬場目地区の観光振興に直結する、大平山県立自然公園内にある馬場目岳登山ルート of 現状と今後。</p> <p>○身近な里山として登山者が増えている森山森林公園の整備に森林環境譲与税を活用し、総合発展計画で謳う「町全体で観光客をもてなす機運の醸成」を実現するためにも下記の取り組みをすべき。全国の事例を参考に。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道285号線からの入り口、看板立つ個所(田町町内)の美化整備を進めるべき。 ・森山二高地にバイオトイレ設置をすべき。新設が難しいなら旧キャンプ場付近からの移設は可能か。 <p>○森山二高地への作業道について、業者との協議の現状は。</p>
<p>3 町の顔である朝市の存続に向けて</p>	<p>(1) 改正食品衛生法による負担軽減の手立てを。 7月に朝市ふれあい館で行われた出店者説明会を経て、食品衛生責任者講習受講費用とバスに係る費用を町が負担したのは評価できる。 法の改正により製造許可制となるが調理場等の改修費用が大きな負担となり、事業・朝市出店の継続断念につながる恐れがある。町として改修費用の補助など支援をすべき。</p> <p>(2) 町の顔である朝市の存続に向け、大胆な改革は待たなし。以前(令和2年9月)、生産・販売・運搬の分業とマッチングシステムについて提言させていただき、「生産者と話し合いを進めたい、マッチングの仕組みも含めて検討していく」と答弁があった。現状を伺う。</p>
<p>4 通学路の安全確保と除雪について</p>	<p>(1) 通学路の安全対策充実のため、小学校前横断歩道東側(駐車場側)への照明灯設置と、主要交差点へのガードレール設置をすべき。</p> <p>(2) 通学路の除雪で、昨年度は状況を見かねて自ら作業をした町民もいた。通学路の安全確保の観点で、今シーズンの通学路除雪の方針は。</p> <p>(3) 町の除雪に対する住民の満足度が上がっていない。(町民まちづくりアンケートの結果から) 交通の確保と共に、高齢化が進む町において「人」にも、特に高齢者に優しい除雪に進化することをあらためて提言する。満足度向上するよう。</p>
<p>5 新型コロナワクチン接種について</p>	<p>(1) 11月20日、町の二回目までの接種が終わった。本町の接種済み実績割合を年代別に。</p> <p>(2) 3回目のワクチン接種に向け、受付の混乱防止策と現在予定しているスケジュールは。</p> <p>(3) 事情によりこれまで接種しなかった方が新たに接種を希望の場合の対応は。</p>